



校長室だより

きまがせ



令和5年10月13日
野田市立木間ヶ瀬小学校
校長 松藤 有里

後期がんばってほしいこと！

後期が始まりました。秋風に乗って、金木犀の香りが流れてきます。勉強に運動に、集中して取り組める良い季節になり、子どもたちは、新たな気持ちで明るく生活しています。

10日（火）の始業式では、私から次のような話をしました。

～前略～

ちょうど150周年の年に、木間ヶ瀬小学校に通っていたということは、きっと大人になっても忘れないのだと思います。忘れられない1年にするために、先生たちも益々全力で頑張るので、皆さんにも後期に頑張してほしいことを二つ、お話します。

まず一つ目は、~~~~~引き続き、「命」と「言葉」を大切に、生活してほしいということです。「言葉」には、目に見えない力があります。その力で、人の心を温かくしていけるように正しく「言葉」を使ってください。正しく言葉を使うことの第一歩目は、「挨拶」です。相手より先に明るい挨拶をしましょう。

二つ目、**学校でも、家でも、楽しく勉強してほしい**ということです。木間ヶ瀬小学校には、他の小学校に、なかなかないお部屋があります。スタディールームです。授業で教わったことをもう少しじっくりと確認したいな、とか、わからなかったところをもう一度教えてもらいたいなとか、スタディールームに行くと、安心して勉強できますよね。自分に合った勉強の仕方を見つけてわかるようになると、勉強が楽しくなります。楽しくなると、もっと新しいことが知りたくなります。勉強が楽しくなることが賢くなるための近道です。そしてそれは家庭学習を頑張ることにもつながっていきます。

後期に第2回家庭学習コンテストを行います。教室で担任の先生から詳しく話を聞いて、自分が頑張っている家庭学習のノートを是非、コンテストにエントリーしてください。

後期も150周年の記念行事をいろいろ計画しています。みんなで今年しか経験できないことを楽しみましょう。

昨日は、私たち教員が、よりわかりやすい授業を行っていくために学び合う授業研究会がありました。講師の先生をお呼びして、3年生、6年生の算数の授業を全職員が参観し、よりよい授業作りについて、考えを出し合う研修の場です。子どもたちに力をつけるために、私たち教員も日々学び続けています。大勢の先生方が授業を見守る中、3年生も6年生も一生懸命学習する姿が見られました。「勉強は楽しい。」と思えるような授業をこれからも実施していきたいと思います。

そして、家庭学習については、自分が苦手なことや興味のあること等、自分の力をつけるために、内容を工夫しながら取り組んでいる児童が増えてきました。家庭でも励ましの声かけをお願いします。